

労福協東部支部ニュース

2013-4

発行日：2014年3月20日

発行責任者：保木本 淳

編集責任者：内田 孝

障がいについて、まず知ることから始めよう 福祉学習会 開催



労福協東部支部は、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう」をメインスローガンに掲げ、活動の一環として、会員の知識向上をめざした「福祉学習会」を開催しています。

私たちは、年間を通して「鳥取市 ふれあい広場」への協力団体としての参加や「労福協まつり」での「福祉作業所販売コーナー」設置などの地域の社会福祉貢献活動に取り組み、障がいのある方との交流の機会を心がけています。また、昨年10月には鳥取県で手話言語条例が制定され、手話に関する関心も高まっています。こうしたことから、『障がいについて理解を深める』

ための福祉学習会を3月1日に開催しました。

講師に「あいサポートメッセンジャー」の西垣昌志さんを招き、鳥取県が中心となって取り組んでいる「あいサポート」運動の概要を聞いたり、DVD視聴で、多様な障がいの特性、障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを学びました。また、簡単な手話も教えていただき、お互いに向かい合い練習しました。そして、最後に「あいサポートバッジ」を受取りました。

今回の学習会を通して、障がいについての理解を少しずつ深めることができました。また今回学んだ「あいサポート運動」の理念は、障がいの分野に限るものではありません。高齢者や子ども、外国の方など、すべての方を含めて、お互いを理解し合い、困っていることは助け合うという「支え合い」は、労働運動や地域づくりとも共通するものです。今後も、一人ひとりが自分でできる範囲の活動を行っていきましょう。



「障がいをひとくくりで見ないでください。一人ひとりその人自身を見て、その人にできることや可能性を見て接してください」

講師 西垣昌志さん



あいサポート運動とは、鳥取県が2009(平成21)年11月に始めた運動で、障がいのある方への必要な配慮などを理解し、障がいのある方に対しちょつとした手助けや配慮を実践することにより、障がいのある方が暮らしやすい地域社会(共生社会)を一緒につくっていく運動です。職場や団体で今回と同じような研修ができます。

お問い合わせ先 鳥取県社会福祉協議会地域福祉部

(電話) 0857-59-6332

「福祉カンパ」を送りました

「街頭福祉カンパ」ならびに各職場で行われる「職域カンパ」に寄せられたカンパ金を、東部地区にある下記の児童養護施設や福祉事業所に寄贈させていただきました。カンパ金を事業所へお届けした際、利用者の方々が心を込めて製品をつくっておられるところも見学させていただき、「障がい」に目を向けるのではなく「できること」に着目して共に生活することを実感した次第です。

また4月には、県労福協より全小学校（特別支援学校小学部を含む）に、交通安全のための「蛍光傘」を贈らせていただきます。



まちの広場ののなファクトリーさんへ

寄贈先

■児童養護施設

鳥取こども学園、青谷こども学園

■福祉事業所

（鳥取市）さくら工房、フェリース、まちの広場ののなファクトリー（鳥取青少年ピアサポート）、ぱにーに
（八頭町）パレアナの家

■障がいのある子どもの保護者サークル どんぐりの会

まちの広場ののなファクトリー（鳥取青少年ピアサポート）さんでは、ひきこもりがちの方の相談（ご家族含む）や就労支援事業などもしておられます。電話でのご相談も受け付けておられますので、お気軽にご相談ください。

相談専用ダイヤル **0857-20-0222** 相談時間 平日 9:00~17:00 相談料 無料

2013年度 ご協力ありがとうございました(*^〇^*)



鳥取市「ふれあい広場」（6月）



労働者スポーツ祭典（7~9月）



街頭福祉カンパ（12月）



労福協まつり（11月）



児童書き初め展（1月）



来年度の労働者スポーツ祭典東部地区大会（予定開催日）

軟式野球（7/5、12、8/2、9、30、9/6）

ソフトボール（8/30、9/6、13）

バレー（男）、卓球、バドミントン（8/30）

フットサル（9/6）

ボウリング（7月下旬）

